

2024 年度 ニチキッズふくい北四ツ居保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 10 日（月）～2 月 10 日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年2月17日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念を基に、一人ひとりの気持ちを大切に、発達に応じた遊びや制作を考え一緒に楽しむように心がけた。
子どもの発達援助	個々の発達状況を見守りながら、発達にあったねらいや目標を立てていくようにした。今後も子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら保育をしていきたい。
保護者に対する支援	親子遠足や夏祭りなど、保護者様にも参加していただける行事を計画し、実行することが出来た。親子遠足では、普段のお散歩で歩く道を保護者様と一緒に歩き、公園で遊ぶことで、園での生活を感じて頂く良い機会となった。
保育を支える組織的基盤	園内だけでなく、園外の研修にも多く参加し、職員のスキルアップを図った。今年度参加できなかった職員も来年度は積極的に参加し、学んだことを全職員に共有・実践に活かして更なる保育の質の向上を目指したい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解した上で、子ども一人ひとりに合わせた保育計画を考え取り組んできた。異年齢での活動も取り入れ、それぞれに良い成長が見られる場面もあった。 今後も普段の遊びや行事、制作などを通して、子どもたちが感じたままの素直な表現を受け止め、安心して楽しく園生活が送れるよう保育をしていきたい。 また、保護者様の不安に寄り添い、一緒に子どもたちの成長を見守り、安心して園に預けてもらえるように、コミュニケーションを大事にしていきたい。